

【学校について】

- (1) 昭和22年開校。平成29年に創立70周年を迎えました。極小規模校で令和6年度の全校生徒数は16名の予定です。平成30年度に、式根島小中一貫校(施設隣接型)「式根島学園」を開園し、来年度は7年目を迎えます。小中合同行事や連携授業、合同研修など、9年間を見通したより質の高い教育を児童・生徒に提供していきます。
- (2) 構成は、校長、副校長、各教科10名、養護教諭1名、事務1名、用務員2名です。さらに、平成24年度より全教員が村教育委員会から兼務発令を受けて、式根島学園としての教育活動を進めています。
- (3) 年間を通しての式根島小学校へ連携授業として、令和6年度は音楽(5、6年)、図工(3～6年)、家庭(5、6年)を指導しています。その他の教科でも、年間で数時間から十数時間程度の連携授業を行っています。
- (4) 学校の主な施設は、普通教室、家庭科室、理科室、多目的室(図書室兼用)、パソコン室、技術室、音楽室、美術室、体育館、校庭(全面天然芝生)があります。
- (5) 生徒は素直で明るく、島の人々から大切にされています。優しい子が多く、大きな問題は見られませんが、少人数集団のため、友達関係が厳しいところもあります。小さな島なので、人と人とのつながりが大変強く、互いにみんなを知っています。
- (6) 極小規模の学校のため、自分の担当ではないという意識はもたず、全教職員が校内研究・研修に積極的に参加したり、担任と共に生徒の指導に大きく関わっています。
- (7) 「新島村連携型一貫教育研究協議会」という組織において、保育園、小学校、中学校、高等学校の保育・教育機関が連携しながら教育活動を行っています。